

インド通信

みやぎ海外絆大使
JICA 海外協力隊
澤村啓之

インド通信第 18 号です。
今回はインドの鉄道のお話です。

Indo South Western Railway.

インドに 19 ある鉄道ゾーンの 1 つです。

日本でいえば、JR 東日本、JR 東海、JR 北海道、JR 九州、のうちの 1 つといった感じでしょうか。。。

インドに長く住んでいる日本人に聞くと、インド鉄道の旅もなかなかだ！との事。

しかし、改札前で列車の発車を待っている状況を見たり、等級がかなり細分化されているので予約の取り方が複雑だ、と聞いたりで、まだ鉄道旅行には踏み切れていません。

インド人の列車に乗り込むところを見てみると凄まじいです。

まず、降りる人が降り終わっていないのに窓から自分の荷物を投げ入れて自分の席を確保しようとしています。

乗車時間が 10 時間以上は当たり前というくらい乗っている時間が長いので、座席に座れるかどうかは死活問題なのでこういう現象が起こるのだそうです。

それと持っている荷物の量が半端なく凄いです。

そんなに何を持っていくの？というくらいの荷物をスーツケースではなく布の袋に詰めて頭にのせて運んでいます。

そんなこんなでインドにいる間に鉄道旅行に踏み切るかどうかはいまだ未定です？！



街中の Yashwanthpur 駅



改札前で列車を待つ若者



これに何十時間も揺られる？